

第 2 学年	数 学 科	使用する教材： ・教科書 ・授業ノート ・練習ノート ・ファイル ・ワーク ・基本マスター	担当教諭 久保 雄聖
--------	-------	---	---------------

学習目標

数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。
--

通知表のつけ方

評価の観点		評価材料
知識・技能	数学的用語を理解し、計算方法など基本的な技能を身に付けている。	・定期試験 ・単元テスト ・授業への取組・提出物
思考・判断・表現	既に学習した計算の方法と関連付けて、解く方法を考察し表現しようとしている。	
主体的に学習に取り組む態度	数学的活動を通して、問題解決の過程を振り返ったり、問題解決をしようとしている。	

授業計画

	単元	学習内容	付けたい力	備考
前期 (4月～9月)	1章 式の計算	・文字式のしくみ ・多項式の計算 ・単項式の乗法・除法 ・式の値 ・文字式による説明 ・等式の変形	・簡単な整式の加法・減法及び単項式の乗法、除法の計算をすることができる。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解することができる。 ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。	
	2章 連立方程式	・連立方程式とその解 ・連立方程式の解き方 ・連立方程式の利用	・2 元 1 次方程式とその解の意味を理解することができる。 ・連立 2 元 1 次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解することができる。 ・簡単な連立 2 元 1 次方程式を解くことができる。 ・連立 2 元 1 次方程式を具体的な場面で活用することができる。	
	3章 1次関数	・1次関数 ・1次関数の値の変化 ・1次関数のグラフ ・1次関数を求めること ・2元1次方程式のグラフ ・連立方程式とグラフ ・1次関数とみなすこと ・1次関数のグラフの利用 ・1次関数と図形	・事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを理解することができる。 ・1次関数について、表、式、グラフを相互に関連付けて理解することができる。 ・2 元 1 次方程式を関数を表す式とみることができる。 ・1 次関数を用いて具体的な事象を捉え説明することができる。	

後期 (10月～3月)	4章 図形の性質の調べ方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多角形の角の和の説明</li> <li>・平行線と角</li> <li>・合同な図形の性質と表し方</li> <li>・三角形の合同条件</li> <li>・証明のすすめ方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察、操作や実験を通して、対頂角や平行線の性質を見だし、それらを用いて三角形の角についての性質を確かめ説明することができる。</li> <li>・三角形の角についての性質を基にして、多角形の内角や外角についての性質を見だし、角の大きさを求めることができる。</li> <li>・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解することができる。</li> <li>・証明の必要性和意味及びその方法について理解することができる。</li> </ul>	
	5章 三角形と四角形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二等辺三角形の性質</li> <li>・二等辺三角形になるための条件</li> <li>・直角三角形の合同条件</li> <li>・平行四辺形の性質</li> <li>・平行四辺形になるための条件</li> <li>・特別な平行四辺形</li> <li>・平行線と面積</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平行線の性質や三角形の合同条件などを基にして、二等辺三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、図形の性質の証明を読んで新たな性質を見いだしたりすることができる。</li> <li>・命題の逆の意味や直角三角形の合同条件を理解することができる。</li> <li>・長方形、ひし形、正方形が平行四辺形の特別な形であることを理解することができる。</li> <li>・平行線を用いて、三角形や四角形などが等積変形できることを理解することができる。</li> </ul>	
	6章 確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ことがらの起こりやすさ</li> <li>・確率とその求め方</li> <li>・いろいろな確率</li> <li>・確率による説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確率の必要性和意味を理解することができる。</li> <li>・簡単な場合について確率を求めることができる。</li> <li>・確率を用いて不確定な事象を捉え説明することができる。</li> </ul>	
	7章 データの分布	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箱ひげ図</li> <li>・データの傾向の読み取り方</li> <li>・データの利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四分位数や四分位範囲、箱ひげ図などの必要性和意味を理解することができる。</li> <li>・四分位範囲や箱ひげ図などを用いてデータの分布を比較し、説明することができる。</li> </ul>	